

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	北陸財務局長
【提出日】	平成25年2月1日
【四半期会計期間】	第41期第1四半期（自平成24年9月21日至平成24年12月20日）
【会社名】	前田工織株式会社
【英訳名】	MAEDA KOSEN CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 前田 征利
【本店の所在の場所】	福井県坂井市春江町沖布目第38号3番地
【電話番号】	0776-51-3535
【事務連絡者氏名】	専務取締役兼経営管理本部長 森山 明
【最寄りの連絡場所】	福井県坂井市春江町沖布目第38号3番地
【電話番号】	0776-51-3535
【事務連絡者氏名】	専務取締役兼経営管理本部長 森山 明
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第40期 第1四半期連結 累計期間	第41期 第1四半期連結 累計期間	第40期
会計期間	自平成23年9月21日 至平成23年12月20日	自平成24年9月21日 至平成24年12月20日	自平成23年9月21日 至平成24年9月20日
売上高 (千円)	4,762,567	5,676,285	16,469,561
経常利益 (千円)	715,532	834,035	1,429,801
四半期(当期)純利益 (千円)	343,390	492,701	1,176,768
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	341,714	475,876	1,187,429
純資産額 (千円)	10,576,659	13,012,422	11,363,971
総資産額 (千円)	16,961,036	19,536,105	17,715,296
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	68.52	87.14	234.32
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	68.37	87.06	233.77
自己資本比率 (%)	62.4	66.6	64.1

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、又は、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を背景に、公共投資に堅調な推移がみられました。また、政府より経済再生・デフレ脱却を優先するとの方針が示され、国内には幾分の活況が戻ってきた感もあります。一方で海外経済の減速、長引く円高などから輸出が伸び悩み、企業収益は製造業を中心に減少傾向となり、景気の先行きは依然として不透明であります。

このような状況のなか、当社グループの主事業である環境資材事業におきましては、社会資本の整備・維持に携わる会社として、東日本大震災の復興事業はもとより、全国へ安定的に資材を供給し責任を果たしてまいりました。

テクニカルサービス事業では、平成24年9月期第3四半期にテクノス株式会社を子会社化したことにより商品群の幅が広がったことで、顧客対応力が向上し、業績は順調に推移しました。

その他の事業においては、エコカー補助金終了に伴う自動車関連事業の販売・生産減の影響により販売が落ち込んだ結果、業績は低位に推移しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は5,676百万円（前年同期比19.2%増）となりました。利益面におきましては、営業利益は802百万円（同13.6%増）、経常利益は834百万円（同16.6%増）、四半期純利益は492百万円（同43.5%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

（環境資材事業）

環境資材事業では、厳しい経営環境が続くなかであっても、当社グループの製品は市場から一定の評価を受けており、既存の土木資材・建築資材のほか獣害対策製品に対する需要は堅調に推移しました。この結果、売上高は5,051百万円（前年同期比15.3%増）、営業利益は872百万円（同12.7%増）となりました。

（テクニカルサービス事業）

テクニカルサービス事業では、平成24年9月期第3四半期に子会社化したテクノス株式会社の業績が加わり、売上高は422百万円（前年同期比148.9%増）、営業利益は82百万円（同137.3%増）となりました。

（その他の事業）

その他の事業は、売上高は202百万円（前年同期比5.0%減）、営業利益は25百万円（同16.2%減）となりました。

(2) 財政状態の分析

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,820百万円増加し19,536百万円となりました。これは主に、現金及び預金が754百万円、繰延税金資産が137百万円それぞれ減少したものの、受取手形及び売掛金が1,918百万円、たな卸資産が534百万円、有形固定資産が161百万円、投資有価証券が137百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ172百万円増加し6,523百万円となりました。これは主に、短期借入金が900百万円、未払法人税等が235百万円、賞与引当金が257百万円それぞれ減少したものの、支払手形及び買掛金が1,179百万円、未払金が317百万円、流動負債その他が82百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,648百万円増加し13,012百万円となりました。これは主に、資本金が636百万円、資本剰余金が636百万円、利益剰余金が391百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

当第1四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、5,391千円であります。

なお、当第1四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

(5) 経営成績に重要な影響を与える要因及び経営戦略の現状と見通し

当第1四半期連結累計期間において、当社グループの経営成績に重要な影響を与える要因及び経営戦略の現状と見通しに重要な変更はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	15,500,000
計	15,500,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末現在 発行数(株) (平成24年12月20日)	提出日現在発行数(株) (平成25年2月1日)	上場金融商品取引所名又は 登録認可金融商品取引 業協会名	内容
普通株式	5,836,760	5,837,760	東京証券取引所 (市場第一部)	1単元の株式 数は100株であ ります。
計	5,836,760	5,837,760	-	-

(注)「提出日現在発行数」欄には、平成25年2月1日の新株予約権の行使により発行された株式数は含まれておりません。

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成24年10月10日 (注)1	700,000	5,736,760	557,095	1,601,224	557,095	1,560,852
平成24年10月24日 (注)2	100,000	5,836,760	79,585	1,680,809	79,585	1,640,437

(注)1.平成24年10月10日を払込期日とする公募による新株式発行(一般募集)により、発行済株式総数が700,000株、資本金及び資本準備金がそれぞれ557,095千円増加しております。

発行価格 1株につき 1,670円
払込金額 1株につき 1,591.70円
払込金額の総額 1,114,190,000円
資本組入額の総額 557,095,000円

2.平成24年10月24日を払込期日とする当社株式の売出し(オーバーアロットメントによる売出し)に関する第三者割当による新株式発行により、発行済株式総数が100,000株、資本金及び資本準備金がそれぞれ79,585千円増加しております。

払込金額 1,591.70円
資本組入額の総額 79,585,000円
割当先 野村證券株式会社

3.平成24年12月21日~平成25年1月31日までの間に、新株予約権の行使により、発行済株式総数が1,000株、資本金及び資本準備金がそれぞれ342千円増加しております。

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成24年12月20日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 300	-	1単元の株式数は100株であります。
完全議決権株式(その他)	普通株式 5,835,300	58,353	1単元の株式数は100株であります。
単元未満株式	普通株式 1,160	-	-
発行済株式総数	5,836,760	-	-
総株主の議決権	-	58,353	-

【自己株式等】

平成24年12月20日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
前田工織株式会社	福井県坂井市春江町 沖布目第38号3番地	300	-	300	0.01
計	-	300	-	300	0.01

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出後、当四半期累計期間における役員の異動はありません。

なお、平成24年12月21日付で、以下のとおり役職の異動を行っております。

(1) 役職の異動

新役名	新職名	旧役名	旧職名	氏名	異動年月日
取締役	不織布事業部長	取締役	製造本部長 兼不織布事業部長	片岡 英一	平成24年12月21日

第4【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣令第64号）に基づいて作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（平成24年9月21日から平成24年12月20日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成24年9月21日から平成24年12月20日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,160,078	2,405,492
受取手形及び売掛金	5,546,973	7,465,287
商品及び製品	2,185,910	2,634,795
仕掛品	258,337	381,297
原材料及び貯蔵品	992,091	954,821
繰延税金資産	296,341	157,897
その他	125,024	97,502
貸倒引当金	30,239	16,946
流動資産合計	12,534,516	14,080,147
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,922,037	3,978,773
減価償却累計額	2,483,581	2,510,646
建物及び構築物(純額)	1,438,456	1,468,126
機械装置及び運搬具	2,909,133	3,026,263
減価償却累計額	2,499,225	2,533,395
機械装置及び運搬具(純額)	409,908	492,867
土地	1,782,904	1,854,462
建設仮勘定	151,761	86,596
その他	1,115,246	1,179,968
減価償却累計額	993,953	1,016,451
その他(純額)	121,293	163,516
有形固定資産合計	3,904,324	4,065,569
無形固定資産		
のれん	189,689	172,752
ソフトウェア	288,566	282,365
ソフトウェア仮勘定	2,604	-
その他	19,887	20,591
無形固定資産合計	500,746	475,709
投資その他の資産		
投資有価証券	226,991	364,022
繰延税金資産	340,854	341,438
その他	219,082	220,376
貸倒引当金	11,220	11,159
投資その他の資産合計	775,708	914,677
固定資産合計	5,180,779	5,455,957
資産合計	17,715,296	19,536,105

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,732,748	3,912,684
短期借入金	900,000	-
未払金	629,758	947,369
未払法人税等	442,760	206,830
賞与引当金	417,135	159,477
設備関係支払手形	89,644	73,435
その他	121,132	203,275
流動負債合計	5,333,181	5,503,071
固定負債		
繰延税金負債	37,571	37,106
役員退職慰労引当金	670,537	673,292
退職給付引当金	309,288	309,519
その他	747	692
固定負債合計	1,018,143	1,020,610
負債合計	6,351,325	6,523,682
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,044,129	1,680,809
資本剰余金	1,003,757	1,640,437
利益剰余金	9,315,456	9,707,429
自己株式	397	453
株主資本合計	11,362,946	13,028,222
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,999	3,509
為替換算調整勘定	3,024	12,290
その他の包括利益累計額合計	1,024	15,800
純資産合計	11,363,971	13,012,422
負債純資産合計	17,715,296	19,536,105

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年9月21日 至平成23年12月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年9月21日 至平成24年12月20日)
売上高	4,762,567	5,676,285
売上原価	2,913,137	3,586,455
売上総利益	1,849,430	2,089,830
販売費及び一般管理費	1,143,354	1,287,515
営業利益	706,075	802,314
営業外収益		
受取利息	1,320	516
受取配当金	1,010	1,135
為替差益	3,833	35,669
受取保険料	2,857	-
その他	1,298	4,366
営業外収益合計	10,321	41,687
営業外費用		
支払利息	376	175
減価償却費	488	495
株式交付費	-	9,295
営業外費用合計	865	9,966
経常利益	715,532	834,035
特別損失		
固定資産売却損	16	-
固定資産除却損	45	2,000
投資有価証券売却損	30	-
その他	-	128
特別損失合計	92	2,128
税金等調整前四半期純利益	715,439	831,907
法人税、住民税及び事業税	256,733	200,938
法人税等調整額	115,316	138,266
法人税等合計	372,049	339,205
少数株主損益調整前四半期純利益	343,390	492,701
四半期純利益	343,390	492,701

【四半期連結包括利益計算書】
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年9月21日 至平成23年12月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年9月21日 至平成24年12月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	343,390	492,701
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,676	1,509
為替換算調整勘定	-	15,315
その他の包括利益合計	1,676	16,825
四半期包括利益	341,714	475,876
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	341,714	475,876

【会計方針の変更】

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年9月21日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は、軽微であります。

【注記事項】

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年9月21日 至平成23年12月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年9月21日 至平成24年12月20日)
減価償却費	89,888千円	108,475千円
のれんの償却額	18,732千円	16,936千円

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自平成23年9月21日至平成23年12月20日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年11月25日 取締役会	普通株式	112,760	22.50	平成23年9月20日	平成23年12月19日	利益剰余金

当第1四半期連結累計期間(自平成24年9月21日至平成24年12月20日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年11月26日 取締役会	普通株式	100,728	20.00	平成24年9月20日	平成24年12月20日	利益剰余金

(注) 1株当たり配当額20.00円には、創立40周年記念配当5.00円が含まれております。

2. 株主資本の金額の著しい変動

当社は、平成24年10月10日付で公募による新株式発行(一般募集)について払込みを受け、また、平成24年10月24日付で野村證券株式会社から当社株式の売出し(オーバーアロットメントによる売出し)に関する第三者割当増資について払込みを受けました。

この結果、当第1四半期連結会計期間において、資本金が636,680千円、資本準備金が636,680千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において、資本金が1,680,809千円、資本準備金が1,640,437千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成23年9月21日至平成23年12月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	環境資材 事業	テクニカル サービス事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	4,379,740	169,944	4,549,684	212,882	4,762,567	-	4,762,567
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,103	16	3,119	50,680	53,800	53,800	-
計	4,382,843	169,960	4,552,804	263,563	4,816,368	53,800	4,762,567
セグメント利益	773,929	34,841	808,770	30,138	838,909	132,833	706,075

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不織布事業を含んでおりません。

2. セグメント利益の調整額 132,833千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成24年9月21日至平成24年12月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	環境資材 事業	テクニカル サービス事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	5,051,133	422,986	5,474,119	202,166	5,676,285	-	5,676,285
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,245	145	5,390	63,722	69,113	69,113	-
計	5,056,378	423,131	5,479,510	265,888	5,745,398	69,113	5,676,285
セグメント利益	872,040	82,662	954,702	25,259	979,961	177,647	802,314

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不織布事業を含んでおりません。

2. セグメント利益の調整額 177,647千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年9月21日 至平成23年12月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年9月21日 至平成24年12月20日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	68円52銭	87円14銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	343,390	492,701
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	343,390	492,701
普通株式の期中平均株式数(株)	5,011,591	5,653,997
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	68円37銭	87円6銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(千円)	-	-
普通株式増加数(株)	11,256	5,335
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要		

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

平成24年11月26日開催の取締役会において、次のとおり剰余金の配当を行うことを決議いたしました。

(イ) 配当金の総額.....100百万円

(ロ) 1株当たりの金額.....20円00銭

(ハ) 支払請求の効力発生日及び支払開始日.....平成24年12月20日

(注) 1. 平成24年9月20日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行っております。

2. 1株当たりの金額20円00銭には、創立40周年記念配当5円00銭が含まれております。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年 1月31日

前田工織株式会社
取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 川崎 洋文 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 中田 明 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている前田工織株式会社の平成24年9月21日から平成25年9月20日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成24年9月21日から平成24年12月20日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成24年9月21日から平成24年12月20日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、前田工織株式会社及び連結子会社の平成24年12月20日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。